

12月13～16日 新校舎の手作り校歌板

8年生が新しい校舎に取り付ける校歌板を作成しました。校歌の一字一字を10cm大の正方形の板にトレスシングペーパーで写し、文字の輪郭の内側を彫り、墨を入れ、乾燥後にニス塗りを複数回に分けて行ったものです。



12月13日



徐々に彫る作業も上手になりました。好きな文字だとより、気持ちがこもるようです。



12月13日



彫り方や使用する彫刻刀によって、出来映えや彫りやすさも違って来ようようです。向かい合っても黙々と作業をするよう指導をしています。板によっては色合いが異なっているため並べるといいあじの校歌板ができあがると思いました。



校長先生も作成しました。

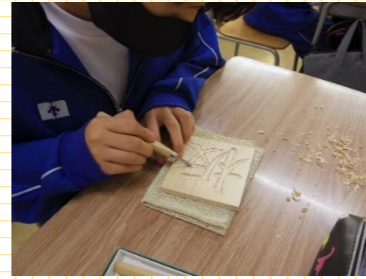


12月16日

自宅にオンライン配信しているクロームブックタブレットです。



校長先生が作成途中の文字を見て回っています。
8年生は、集中して作業を黙々とできるのでどんどん出来上がってきます。人気のない文字が残ってくる時期でした。



校長先生が生徒にアドバイスしています。紙やすりで仕上げをしてから最終段階のニス塗りです。板や文字を選んでいるときも楽しそうでした。



食器棚などで使われる滑り止めシートを板の下に敷いてから彫刻刀で彫っています



色づけすると、雰囲気が出てきますね。綺麗にできました。

